

□要請番号 (JL04523A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	G237 手工芸		個別	新規	2年	・2023/4・2024/1・ 2024/2・2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

労働・社会保障省

2) 配属機関名（日本語）

シニ・ザムネル織物工芸センター
NGO

3) 任地（ウランバートル市） JICA事務所の所在地（ウランバートル市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は伝統的なキルト工芸の普及と販売を通じて社会的弱者を支援する目的で2003年に発足したNGOである。未使用の衣類や縫製工場からの余った端切れを使用して、ゲル地区に居住する女性、シングルマザー、障害を抱える女性等に対してキルト工芸に関する作り方の研修及び生計向上の支援活動をしている。最近では絹、布の端切れを活用してパッチワーク製品の開発に力を入れており、完成した商品は外国人観光客等、国内の土産品として販売されている。現在は3名のスタッフと7名の障害者が勤務している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は伝統的キルト工芸を通じて、社会的弱者を支援する活動に取り組んでいる。主な製品は伝統的なキルト工芸品に加えて、最近では一般的な手芸技法やパッチワーク技術を活用した衣類、小物、バッグ、縫いぐるみ等がある。しかしながらコロナ禍において対面での作り方研修が行えず、対面活動が停滞していた時期もあり、運営体制の立て直しが急務となっている。新しい手工芸デザインの導入に加えて展示会、イベントの企画立案等が求められており、配属先と協働して社会的弱者に対して生計向上を支援できる人材の派遣が求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と共に以下の活動を行う。

- 1.新しいデザインの試作と商品開発への支援
- 2.キルト・パッチワークに関する作り方の研修支援
- 3.展示会・イベントの企画立案による社会的弱者への生計向上支援
- 4.その他配属先が求める活動

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、PC(windows)、プリンター、裁縫グッズ(ミシン、ロックミシン、針、糸、はさみ、メジャー等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:センター長(女性_40代_日本語、英語可)1名、織物工芸デザイナー(女性_40代)1名、支援スタッフ(女性40代)1名、障害者7名

活動対象者:社会的弱者、地域貧困層(年間100名程度)

5) 活動使用言語

モンゴル語

6) 生活使用言語

モンゴル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許] : ()

[学歴] : (専門学校卒) 備考 :

[性別] : (女性) 備考 : 配属先の要請に基づくため

[経験] : (実務経験) 2年以上 備考 : 経験に基づく活動が求められるため

[参考情報] :

- ・キルト、パッチワーク等の制作経験が必須

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (ステップ気候) 気温 : (-30~30°C位)

[電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水道] : (安定)

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.